

# ひまわり

札幌市立幌北小学校ひまわり分校  
札幌市立北辰中学校ひまわり分校  
学校だより



令和6年7月22日

第16号

## ハンター先生と学ぼう②！

今月は、ハンター先生が2回来校してくれました。16日（火）の来校は2回目です。中学生との学習では、スヌーピーを登場人物として、Snoopy went to \_\_\_\_\_ . という例文の下線部分にハンター先生から提示される様々な国のスライドやヒントをもとに、国名を考えて入れることを行います。他にも Snoopy aet \_\_\_\_\_ . Snoopy saw \_\_\_\_\_ . などの文章の下線部分を考えました。

また、小学校では、How are you?と今の自分の気持ちを聞く会話の復習から、色と形を英語で発音することを学びました。



中学校では、国名が分かると実際に地球儀で探し、どこのあるのかも調べてみました。また、aet や saw に関わる写真もその国の名物や世界で有名な建物を使用し、子どもにも興味を持ってもらえるように工夫されていました。

小学校では、今の自分の気分や状態を Happy や Fine、Hungry など表しました。答えるときに大きなジャスチャーを付けてくれるので、子どもも答えやすいです。また、形の英語の発音もはっきり分かりやすいです！

### ハンター先生に聞きました！

ハンター先生は、ひまわり分校だけではなく ALT として他の学校の子もたちと一緒に英語の学習を行っています。ときには、成人を対象にした英語の授業も行っているのです。ハンター先生に、「たくさんの子もたちと英語を楽しむコツは何ですか？」と聞きました。

ハンター先生からは、「英語を話すことを大切にすること。そして、難しい英語はあえてしなくてもよい。」ということをお話されていました。また、「いろいろなお子さんがいるので、こちらから（ハンター先生から）高いレベルの内容を求めず、授業を受ける子どもたちが less stressful になるように気を付ける。みんなができるゲームで英語を楽しむ。」とも教えてくださいました。

ハンター先生の子もたちの関わりを見ていると、子どもたちが答えた後やリアクションの後には、「good!」「Nice!」など…ときに日本語で「素晴らしいですね!」など、子どもを誉める言葉が出てきます。ハンター先生のさり気ない「褒める返しの言葉」（スポーツの指導者にもよく見られます。）の関わりが、楽しい時間を生み出しているな…と感じるときでした。このおたよりを読んでいただいている皆さんは、さり気なく相手を褒める（認める）言葉を使っていますか。

### 小児科医 真部先生による分校内研修会を行いました。

18日（木）は、小児科の真部先生に分校へ来ていただき、小児がんについての研修会を開いていただきました。真部先生からは、小児がんにおいて子どもの体調が回復するためには、医療側の支援、非医療側の支援が必要不可欠であることを教えていただきました。中でも、非医療側の立場として教育分野を担う「学校」と「教師」の存在が、子どもの心の支えに大きな役割を果たしていることもお話しいただきました。私たち分校職員は、今回の講義での学びを基に分校での子どもたちとの関わりを大切にしていきたいと思っております。



### お知らせ

◎22日（月）…ひまわり集会（5時間目）があります。

◎25日（木）…1学期終業式（5時間目の途中 14:00～）があります。下校は、5時間目終了時です。